

事務事業名	自然教育センター管理運営事業			担当	教育委員会 自然教育センター		
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり		増補版施策名			
施策名	2	小・中学校の教育の充実		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 S60 年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠	真岡市自然教育センターの設置、管理及び使用条例						
予算科目	1. 一般会計	10. 教育費	4. 社会教育費		9. 自然教育センター費		
事業概要	自然教育センター（老人研修センター併設）施設（研修棟、宿泊棟、作業棟、農地、多目的ホール、第一・第二野外炊飯場、水上アスレチック、釣り池、ホタル水路、芝生広場、野球場、サッカー場、ゲートボール場、屋外倉庫5棟、貨車2両、自転車置場、日本庭園、駐車場とその周辺）の維持・管理、修繕事業と備品の整備及び体験学習林の維持・管理、公用車4台の安全管理とメンテナンスを行う。活動用地面積約300,000平米 / 敷地面積13,437平米 / 建築物延床面積3,933平米						

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 30年度実績 自然教育センター（老人研修センター併設）の施設の維持・管理及び日常点検、手入れの必要性の確認と対応・手配、保守点検委託、修繕・改修に要する備品等の整備。 主なものとして、火災受信機更新工事や、大浴場配管更新工事を実施した。 31年度計画 基本的には、30年度に同じ自動給水装置更新工事を実施する。	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
	名称		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
	ア	委託件数	件	38	39	38	38	38
	イ	修繕・改修件数	件	25	24	34	17	20
	ウ	備品購入件数	件	6	1	1	0	0
	エ							
	オ							
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 自然教育センター施設一式 自然教育センター（老人研修センター）利用者	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
	名称		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
	ア	活動用地面積	?	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000
	イ	敷地面積	?	13,437	13,437	13,437	13,437	13,437
	ウ	建物延床面積	?	3,933	3,933	3,933	3,933	3,933
エ	利用者数	人	19,868	19,638	19,030	19,280	19,300	
	オ							
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 利用者の学習（活動）環境に適した施設、設備の確保	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
	名称		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
	ア	不具合・故障等の発生件数	件	25	24	34	17	20
	イ							
	ウ							
	エ							
	オ							
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 安全で安心な環境で自然教室活動や高齢者研修を行なうことが出来る施設の提供	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
	名称		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
	ア	設備等への苦情・要望件数	件	0	0	0	0	0
	イ	備品等への苦情・要望件数	件	0	0	0	0	0
	ウ							
	エ							
	オ							
(2) 総事業費の推移		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	4	4	4	4	4
	一般財源	千円	57,922	46,019	49,939	51,293	57,601	
	事業費計(A)		千円	57,926	46,023	49,943	51,297	57,605
	人件費	正規職員従事人数	人	6	6	6	6	6
		延べ業務時間	時間	3,850	3,850	3,850	3,850	3,850
		人件費計(B)	千円	16,132	15,989	15,978	16,051	16,051
トータルコスト(A)+(B)		千円	74,058	62,012	65,921	67,348	73,656	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	昭和60年に自然教育センター（老人研修センター）が開設され、事業が開始された。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	施設に、経年による劣化があるため、修繕等が必要である。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	安全で快適な施設の提供（施設管理）を要望されている。